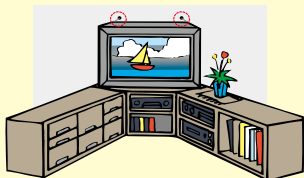


地震への備え

屋内の地震対策

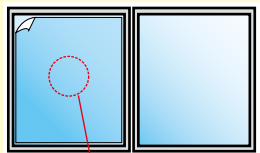
テレビ

テレビ台に固定し、またテレビ台も動かないように固定しましょう。



窓ガラス

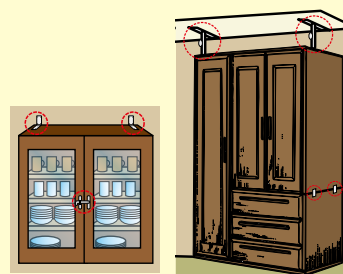
内側に飛散防止フィルムを貼りましょう。



飛散防止フィルム

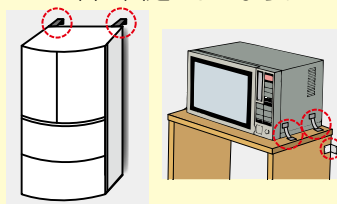
タンス、食器棚、本棚

支え棒やL型金物で固定し、二段重ねの場合は、継ぎ目を金物で固定しましょう。



冷蔵庫、電子レンジ

固定金物・L型金物で固定し、レンジ台も固定しましょう。



避難通路の確保

玄関等の避難通路に転倒する家具等を置かないようにしましょう。



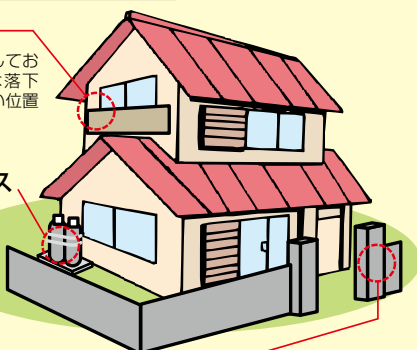
屋外の地震対策

ベランダ

いつもきれいにしておく。植木鉢などは落下しないように低い位置に置く。

プロパンガス

地震や強風で倒れないように、しっかりと土台の上に置き、鎖でしっかり固定しておく。

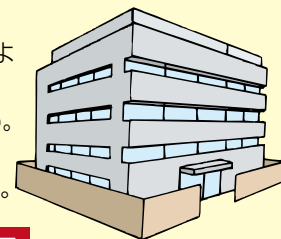


ブロック塀

土中にしっかりと土台がないもの、鉄筋が入っていないものは補強する。ひび割れや傾き、鉄筋のサビがある場合は修理する。

集合住宅の地震対策

- ・共用部分に設置された消火器や火災報知機の場所を確認しておきましょう。
- ・通路、非常階段、非常扉に物を置かないようにしましょう。
- ・ベランダの避難器具を確認しておきましょう。
- ・防災訓練には積極的に参加しましょう。
- ・防災設備の点検は定期的に受けましょう。



福島県で想定される地震

活断層型地震

福島盆地西縁断層

福島市、二本松市、猪苗代町、伊達市などを中心とした広い範囲に大きな揺れが発生するおそれがあります。(マグニチュード7.8程度)

会津盆地東縁断層

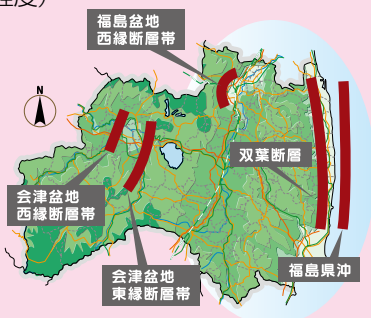
猪苗代周辺から会津盆地にかけて、大きな揺れが発生するおそれがあります。(マグニチュード7.7程度)

会津盆地西縁断層

会津盆地を始め、喜多方市に至る地域を中心とした大きな揺れが発生するおそれがあります。(マグニチュード7.4程度)

双葉断層

相馬市、南相馬市を中心に大きな揺れが発生するおそれがあります。(マグニチュード6.8~7.5程度)



海溝型地震

福島県沖の海溝型地震

日本列島周辺では、陸側のプレートであるユーラシアプレートと北アメリカプレートの下に、海側のプレートである太平洋プレートとフィリピン海プレートが沈み込んでいます。このプレート運動によりプレート境界やその内部に蓄積されたひずみが放出されるとき、大きな地震が発生します。東日本大震災は、海溝型地震で、北アメリカプレートの下に太平洋プレートが沈み込み、エネルギーが放出され、マグニチュード9.0を記録した巨大な地震でした。

